

都市対抗の派遣費等の支出に関する要項

(平成30年8月23日理事会決定)

(趣旨)

第1 この要項は、旭川テニス協会（以下「本会」という。）における北海道都市対抗及び全日本都市対抗（以下「都市対抗」という。）の派遣費等の支出に関し、必要な事項を定めるものとする。

(支出経費の種類)

第2 都市対抗に派遣費として支出する経費の種類は、鉄道賃、船賃、航空賃、車賃、宿泊料、食料料、参加料及び旅行雑費とする。

2 鉄道賃は、鉄道旅行について、実費額により支給する。

3 船賃は、水路旅行について、実費額により支給する。

4 航空賃は、航空旅行について、実費額により支給する。

5 車賃は、陸路(鉄道を除く。)旅行について、高速道路料金の実費額に加え、自家用車使用料(燃料費含む。)として1万円を支給する。

6 宿泊料は、旅行中の夜数に応じ1夜当りの実費額により支給する。

7 食料料は、旅行中の日数に応じ1日当り朝食料500円、昼食料800円及び夕食料1,500円を定額支給する。ただし、宿泊料に食料料が含まれる場合及び食事又は食料料が別途支給される場合には、当該食料料は支給しない。

(請求手続)

第3 競技部長は、都市対抗派遣費概算払い請求書(別紙様式1)を会計部長に提出し、派遣費の請求を行うものとする。

(派遣費の清算)

第4 競技部長は、概算払いを受けた派遣費について、旅行終了後1か月以内に都市対抗派遣費概算払い金清算書(別紙様式2)を会計部長に提出し、派遣費の清算を行わなければならない。

(自己負担額)

第5 北海道都市対抗の費用の選手等の自己負担は、1人5,000円とする。ただし、開催地が旭川市の場合には1人2,000円とする。

2 全日本都市対抗の選手等の自己負担額は、支出した派遣費から参加費を除いた額の半額とする。ただし、自己負担額を選手等の人数で除算した金額が3万円を超過する場合には、3万円を超過した金額は、本会特別基金の全日本都市対抗派遣費積立から支出するものとする。

第6 この要項に定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この要項は、平成24年8月29日から実施する。

附 則

この要項は、平成28年5月26日から実施する。

附 則

この要項は、平成30年8月23日から実施する。

